



広島東南ロータリークラブ 週報2018年5月7日(第2693回例会)

例会日 月曜日 ANA クラウンプラザホテル広島 Tel. 241-1111
事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 Tel. 221-4894
会長 伊藤正樹 幹事 菅 富誉樹



5月は「青少年奉仕月間」です

本日の例会

スケジュール

12:30 点 鐘
国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」
来客紹介 (親睦委員会)
5月誕生月会員お祝い・「バースディソング」
会食 (本日は100万ドルの食事です)
12:45 会長時間 (伊藤会長)
幹事報告 (菅 幹事)
委員会報告
・出席報告 (出席委員会)
・その他
同好会報告
S.A.A.
13:00 プログラム
13:30 点 鐘

会長時間

幹事報告

○例会終了後、5月定例理事役員会開催
○2018年5月ロータリーレート: 1ドル=108円(←104円)

本日のプログラム

「原爆の子の像(貞子)」
かわの和み 代表 川野登美子 様

次回例会(5月14日)

「新会員スピーチ」
荒木 裕三 会員 (株式会社広島銀行)

お知らせ



連続100%出席表彰 - 藤田洋一君1年

今後の予定

- 吉原久司GEを囲む次年度会長・幹事懇談会
とき 5月9日(水)18:30~
ところ メルパルク広島
出席 次年度吉田会長・大井幹事
- 野球観戦親睦家族会
とき 5月9日(水)17:30~
ところ MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島
- ★地区研修・協議会
とき 5月13日(日)
ところ 広島国際会議場/ホテルグランヴィア
出席 次年度会長・幹事・理事等
- ★第3回経営研究会
とき 5月16日(水)18:30~
ところ ANAクラウンプラザホテル広島4F
講師 渡邊直樹会員
演題 「あなたの会社は大丈夫? 身近に潜むハラスメント問題」
- ★本・次年度合同クラブアッセンブリー
とき 5月21日(月)18:30~
ところ ANAクラウンプラザホテル広島
出席 (本・次)理事, 役員, 委員長, リーダー
- ★子育て支援セミナー
「親子でわくわくリトミック」
とき 5月23日(水)10:30~11:45
ところ 安佐南区区民文化センター2F
- ★インターアクト指導者研修会
とき 5月27日(日)13:00~
ところ 呉工業高等専門学校
- ★第23回全日本RC親睦合唱祭
とき 6月2日(土)12:30~
ところ 福井市(ホスト:福井南RC)
(★はマークアップ対象会合です)

情報発信コーナー No.004

★『情報発信コーナー』開設のお知らせ

クラブ会報リーダーの江角です。
週報発行に際してはいつも皆様からご協力をいただき本当にありがとうございます。
4月から内容の充実と会員交流の場の拡大を目的に皆様から情報発信していただくコーナーを開設しました。会員広場的な全員参加による新たなコミュニティ企画です。
手帳名簿順に毎週1~2名様のコメを順次掲載していきます。名簿順に順次依頼しますのでプチコメント(200文字程度)お寄せください。
フリーテーマです。仕事のこと、嬉しかったこと、写真付きでのペット紹介、趣味、雑感などなど何でもOKです。
読者の皆様はプチコメント見て作者とコミを深めてくださいね。



江角 優

前回 2018年4月23日例会

卓話「大学における母子保健教育」

広島国際大学 医療福祉学部 医療福祉学科 保育学専攻 助教 光盛 友美様



1) はじめに

母子保健とは、母性と子どもの健康の保持、増進を図ることを目的としている。

53年前の1965年に「母子保健法」が制定され、日本の母子保健に関する医療水準は世界的にもトップクラスとなり、昔に比べはるかに安心して出産・育児ができる環境へと変化した。しかしながら、児童虐待相談対応件数は、1990年の1,101件から2016年は122,578件と増加の一途をたどり、少子化は歯止めがきかない。

2) 母子保健のながれと国の対策

母子保健は、当初児童の健全育成を主たる目的とする「児童保健福祉法」の規定の基づき実施されていたが、1965年に母子保健の一層の充実を図るため、「母子保健法」が分布され、母性と乳幼児の保健に関する各種政策は母子保健法に含まれるようになった。この母子保健法が施行された結果、乳幼児・妊産婦の死亡率は改善し、保健所が中心に各種政策を実行し、母子保健水準は飛躍的に向上した。しかし、少子高齢化の進展、女性の社会進出、生殖補助事業など母子保健にかかわる状況は変化してきた。1990年の合計特殊出生率1.57ショックにより、1995年に「エンゼルプラン」が策定、「新エンゼルプラン」が1999年に策定、2001年には「待機児童ゼロ作戦」が加わり、2002年に少子化対策プラスワンが提案。「子育てと仕事の両立支援」から、男性を含めた働き方、地域における子育て支援、次世代支援などが追加された。さらに、思春期における健康、児童虐待などの問題より、2001年から国民運動計画として「健やか親子21」が策定。主要課題①思春期の保健対策の強化と健康教育の推進②妊娠・出産に関する安全性と快適性の確保と不妊への支援③子ども保健医療水準を維持・向上させるための環境整備④子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減が取り組まれたが、結果、十代の自殺と全出生数の低出生体重児の指標が悪化。2015年より「健やか親子21(第2次)」が開始され、「すべての子どもが健やかに育つ社会」を目標に、基礎課題として「切れ目のない妊産婦・乳児への保健対策」「学童期・思春期から成人期に向けた保健対策」「子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり」、重点課題として「育てにくさを感じる親

に寄り添う支援」「妊娠期からの児童虐待防止対策」に取り組んでいる現状である。

3) Attachment(愛着)と児童虐待

① Attachment(愛着)とは、乳児が保護者に対して、特定の行動(微笑、泣き、後追い、しがみつきなど)を通して形成する情緒的な絆のことを言う。Bowlbyによって提唱されたこの概念は、生まれたばかりの乳児にかぎらず、人と人との間に形成される心理的絆に対して広く用いられるようになってきた。保護者の子どもへの愛着は、妊娠期から子どもへの絆を形成し、出産後から育児期に子どもと触れ合いや育児を通して形成するといわれている。また、子どもの愛着は、子どもと保護者との情愛的なつながりをいい、母子相互作用を通して形成される。この愛着は、Eriksonの発達段階の最初の重要な段階である「子どもが人への基本的信頼感をもつ」ことにつながり、その後の子どもの人格形成や心の安定の基盤となる。また、出産後の早期におけるMaternal Attachmentが、その後の保護者のわが子に対するポジティブな感情や育児態度、さらには子どもの発達に長期にわたって影響を及ぼすことが明らかにされている。

② 児童虐待とは、保護者が児童(十八歳に満たない者)に対し、身体的虐待、心理的虐待、性的虐待、ネグレクトなどの行為を行うことである。また、才村氏は、どんなに愛情があっても、親の言動が結果的に子どもを傷つけ、すこやかな育ちに悪影響を与えているのならば虐待である、と定義している。

児童虐待の加害者は実母が約6割であり、厚生労働省の調べによると、虐待をする母親の特徴は、養育能力の低さ、育児不安、衝動性、怒りのコントロール不全、うつ状態などであった。また、先行研究では、親自身が虐待を受けた経験がある(世代間連鎖)、望まない妊娠、子どもが嫌い、妊娠先行型結婚、安定しない婚姻関係、経済的問題、⑦社会からの孤立などの要因が明らかになっている。さらに、児童虐待の加害者である母親の背景には、虐待とまではいなくても自身の親子関係に何らの問題があることも明らかにされている。

4) 大学における母子保健教育の内容と意義

子どもが健やかに成長・発達していくためには、保護者との愛着形成が重要であり、愛着形成を促すためには、保護者への教育が必要であ

る. そこで, いずれ親となる大学生に, 母子保健教育が必要であると考えた. 学生は, 母子保健教育を受けることにより, ①学生自身が抱える親子関係を見返す時間となる. ②いずれ親となる学生に妊娠・出産・子育てについて考える機会となる. ③家族計画をたてることの必要性を考える. 以上の3点を目的としている. 授業内容は, 性教育, 愛着形成について, 家族計画,

避妊法, 母体保護法, 妊娠のメカニズム, 妊婦体験, 不妊対策などについてである. 少子化が進行する中, いかにも子どもたちが安心・安全な環境で, 愛情を注がれ, 心豊かに育てられるかが重要となってくる. そのために, 次世代の親世代となる学生たちに, 「親」となるための自覚や責任を少しでも考える機会が重要である.

今月の会員記念日(2018年5月)

会員誕生日

古本由美	1日
奥道恒夫	2日
馬場崎好美	10日
岩井正喬	11日
杉山顕彦	11日
蔦尾健太郎	11日
柄 博治	20日
神辺眞之	27日

入会月

細田正雄	H3年
伊藤正樹	H10年
行武治子	H11年
神辺眞之	H15年
平岩由紀雄	H16年
守下康弘	H25年
赤川浩二	H28年
渡邊直樹	H28年
高木康一	H29年

結婚記念日

中谷一彌	1日
米川 晃	2日
吉田範子	3日
安居院徳重	5日
行武治子	7日
大井克元	9日
荒木康之	17日
松原 進	18日
穂北光宏	19日
澤田 清	24日
田上克彦	27日

創業月

岩井正喬	(株)デコラム
今井廣志	今井運送(株)
河野宏明	(医)広翔会こうの脳神経外科クリニック
木矢克造	県立広島病院
佐野庸子	(社)若竹福祉会若竹保育園
佐々木誠	(株)新星工業社
杉山顕彦	S Y S T E M - S
高橋 潔	(株)ヤナセ
山西裕司	(医)広島リウマチ・内科クリニック
山本和之	三井ガーデンホテル広島

パートナー誕生日

小松原浩平	小松原光江	1日
荒木康之	荒木圭子	2日
林 満生	林 真美	7日
森 美喜夫	森 さつき	11日
赤川浩二	赤川香那子	14日
上田康博	上田美智代	24日
井原倫子	井原凡雄	27日
橋本浩二	橋本恵子	30日

本日は「100万ドルの食事」です

世界中のロータリアンが50万人位の1962年頃、例会食費1人当たり2ドル節約すれば総額100万ドルの資金ができることからできた言葉です。当クラブでは、1回1人当たり596円節約して、ロータリー財団や米山記念奨学会への寄付、奉仕活動費等に当てております。

4月23日 累計: 1,388,122円 (本例会 27,000円)

- 藤田洋一: 家内の誕生日に大変きれいなお花を頂戴しました。有り難うございました。例年私が贈る花より立派なお花が届くことがわかり、来年度からの対応を見直すきっかけとなりました。(1口)
- 吉田信秀: 今週26日(木)に本社工場の建て替えのため、地鎮祭を行います。設計施工は(株)フジタさんで、設計監理アドバイザーは(株)近代設計コンサルタント衣笠さんです。(10口)
→衣笠准一会員より、1口ご出宝(1口)
- 昨日のマツダスタジアムでの親善野球試合に参加した各会員(応援にきた佐野会員・錦織会員からも): カープ本拠地の素晴らしいグラウンドを利用して野球ができたことに感謝して、試合参加者や応援に来た各会員より、1口ずつ出宝頂きました。(合計12口)
- カエルボックス:(3口)



